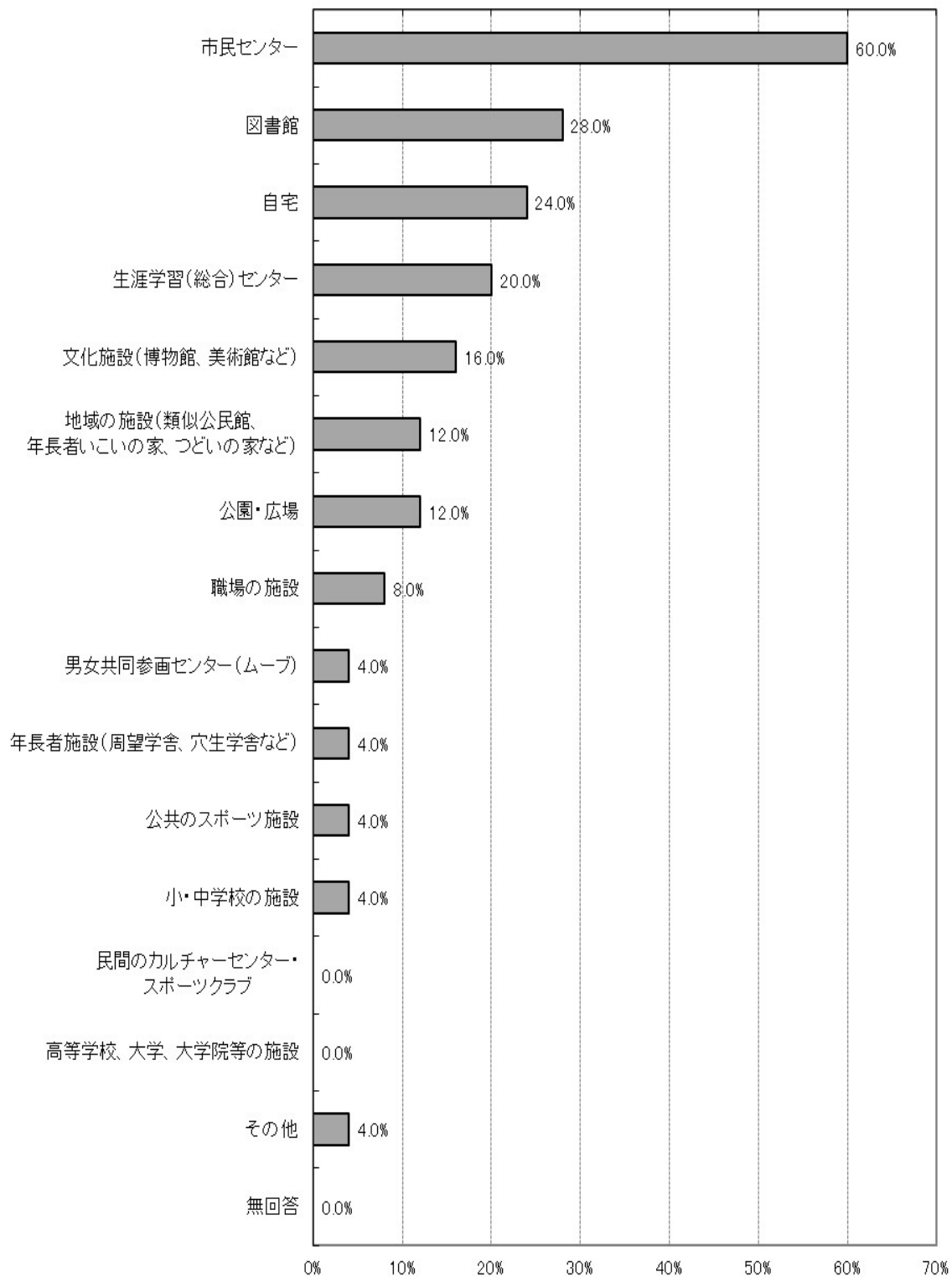


【問15-1で「1 学習活動した」と答えられた方のみにお尋ねします。】

問15-2 学習活動をした場所・施設はどこですか。



全体では、「市民センター」(60.0%)が最も多く、昨年度(36.4%)を大幅に上回った。
また、昨年度は「公共のスポーツ施設」(27.3%)が2位だったが、今年度は「図書館」(28.0%)が2位となった。

15-2クロス集計表(学習活動をした場所、施設)

		回答者数	自宅	生涯学習(総合)センター	市民センター	文化施設(博物館、美術館など)	図書館	男女共同参画センター(ムーブ)	年長者施設(周望学舎、穴生学舎など)	公共のスポーツ施設	民間のカルチャーセンター・スポーツクラブ
全体		25人	24.0%	20.0%	60.0%	16.0%	28.0%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%
性別	男性	8人	37.5%	25.0%	50.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	17人	17.6%	17.6%	64.7%	17.6%	29.4%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%
年齢別	10歳代	0人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	4人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	2人	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4人	0.0%	25.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	13人	30.8%	15.4%	53.8%	30.8%	38.5%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
区別	門司区	1人	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	7人	28.6%	28.6%	85.7%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	6人	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	若松区	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	八幡東区	4人	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	5人	40.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

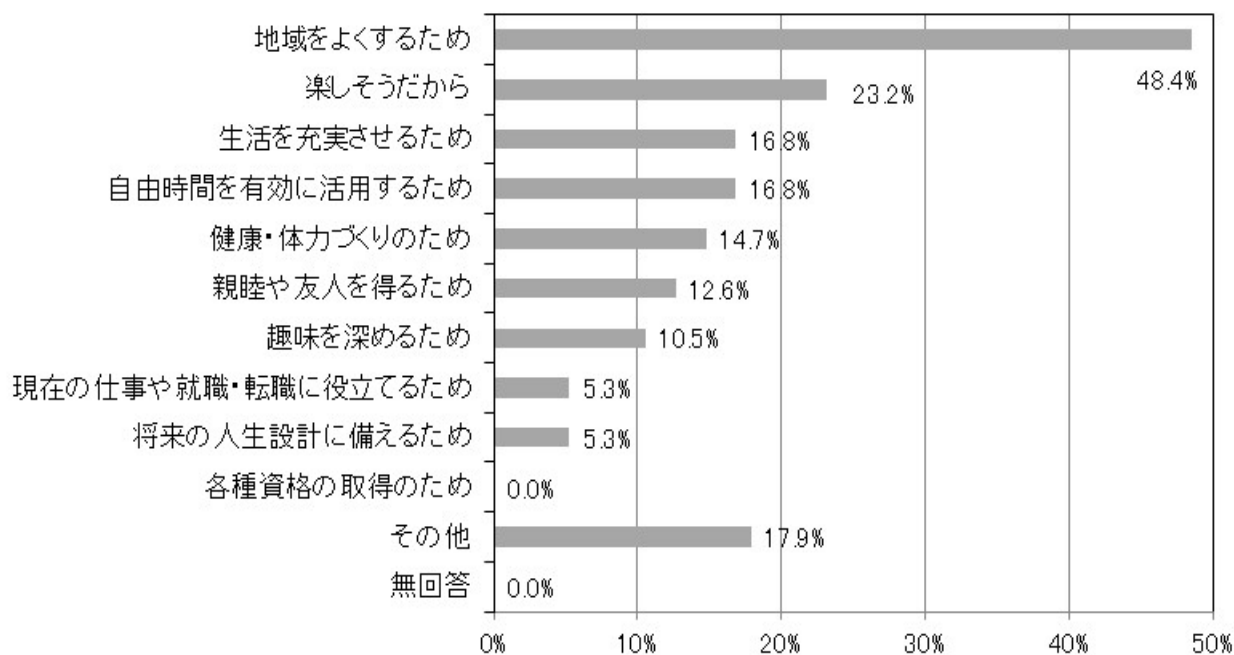
		職場の施設	小・中学校の施設	高等学校、大学・大学院等の施設	地域の施設(類似公民館、年長者いこいの家、つどいの家など)	公園・広場	その他	無回答
全体		8.0%	4.0%	0.0%	12.0%	12.0%	4.0%	0.0%
性別	男性	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	5.9%	5.9%	0.0%	11.8%	17.6%	5.9%	0.0%
年齢別	10歳代	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	15.4%	7.7%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
区別	門司区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	若松区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	八幡西区	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%

【問15-1で「1 学習活動した」と答えられた方のみにお尋ねします。】
問15-3 どのような学習活動をされましたか。具体的に記入してください。

23件の記入がありました。主な内容は次のとおりです。(抜粋)

- ・読み聞かせ (初級) 【門司区 70歳代 女性】
- ・ボランティア講座受講 【小倉北区 70歳代 男性】
- ・交通事故遺児支援活動、地域清掃ボランティア活動 【小倉北区 70歳代 男性】
- ・料理講座、クラフトバンドバックづくり、病院見学 【小倉北区 70歳代 女性】
- ・生涯学習センターで行われているさざんの講座、
離乳食教室等区が主催の講座、市民センターでのリトミック教室、
市民センターで行われたセンサリートイ作成イベント 【小倉北区 20歳代 女性】
- ・市民センターでの、お生花、健康料理、デコパージュ、陶芸、リンパマッサージ、
足立山麓歴史の会 【小倉北区 70歳代 女性】
- ・音楽練習 【小倉南区 40歳代 女性】
- ・門司港バナナの叩き売り継承講座 (バナナ塾) 【小倉南区 60歳代 男性】
- ・3年前から周望学者へ通っている 【小倉南区 70歳代 女性】
- ・博物館で展示物を見学 【若松区 70歳代 女性】
- ・傾聴、子育てボランティア、サポーターなどの講座 【八幡東区 70歳代 女性】
- ・福岡子育てマイスターの講座プラスフォローアップ研修、傾聴講座、接遇研修 (DVDやマナー
講師から)、小学校のイベントで折紙を教える、子育て支援で工作を教える 【八幡西区 70歳代 女性】

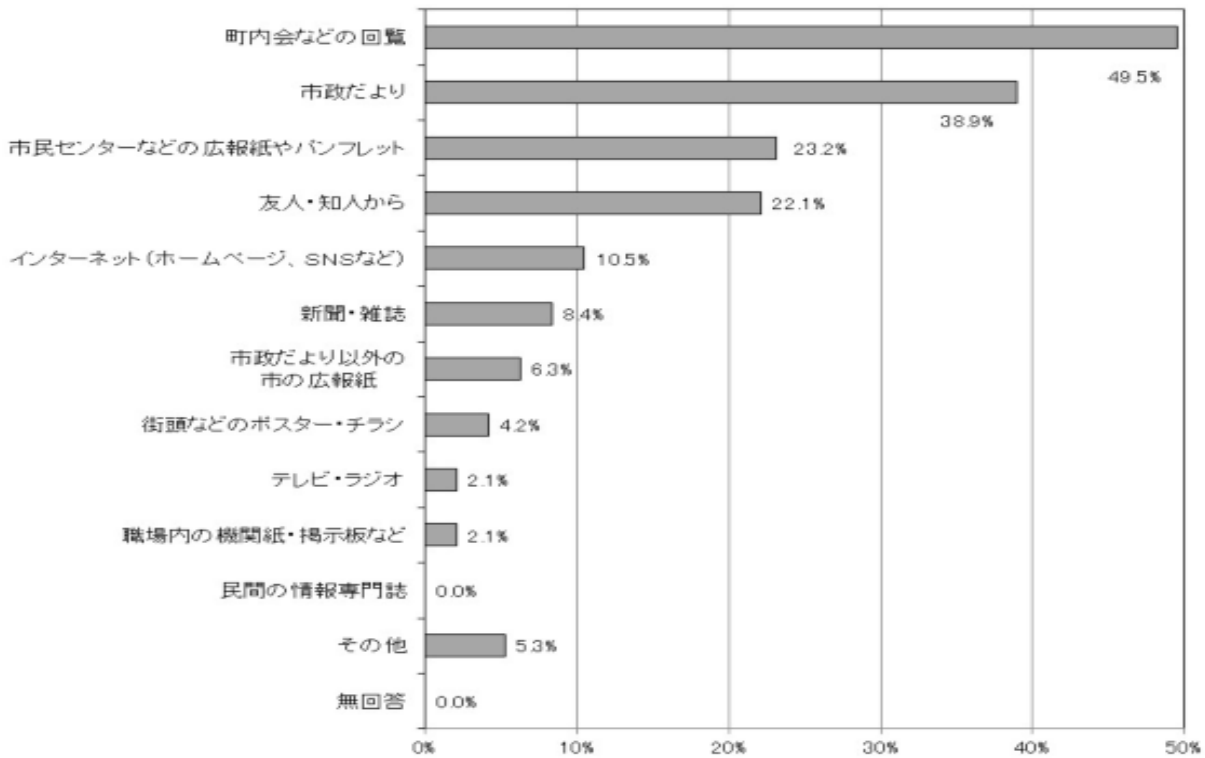
問15-4 地域活動に参加した理由を選択肢から主なものを3つまで選んでください。



	回答者数	趣味を深めるため	現在の仕事や就職・転職に役立てるため	楽しそうだから	生活を充実させるため	地域をよくするため	親睦や友人を得るため	健康・体力づくりのため	自由時間を有効に活用するため	将来の人生設計に備えるため	各種資格の取得のため	その他	無回答	
全体	95人	10.5%	5.3%	23.2%	16.8%	48.4%	12.6%	14.7%	16.8%	5.3%	0.0%	17.9%	0.0%	
性別	男性	45人	13.3%	6.7%	17.8%	11.1%	48.9%	6.7%	13.3%	15.6%	6.7%	0.0%	20.0%	0.0%
	女性	50人	8.0%	4.0%	28.0%	22.0%	48.0%	18.0%	16.0%	18.0%	4.0%	0.0%	16.0%	0.0%
年齢別	10歳代	2人	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	20歳代	7人	0.0%	14.3%	57.1%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	12人	0.0%	16.7%	41.7%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	33.3%	0.0%
	40歳代	12人	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	41.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	50歳代	12人	8.3%	0.0%	16.7%	16.7%	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	19人	5.3%	5.3%	21.1%	5.3%	63.2%	21.1%	10.5%	15.8%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%
	70歳代以上	31人	22.6%	0.0%	16.1%	25.8%	48.4%	12.9%	35.5%	32.3%	6.5%	0.0%	16.1%	0.0%
区別	門司区	13人	7.7%	0.0%	30.8%	7.7%	61.5%	23.1%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%	30.8%	0.0%
	小倉北区	20人	15.0%	5.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	小倉南区	16人	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	56.3%	12.5%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%
	若松区	6人	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	0.0%	20.0%	30.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	24人	4.2%	4.2%	16.7%	25.0%	54.2%	16.7%	12.5%	4.2%	4.2%	0.0%	20.8%	0.0%
	戸畑区	6人	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%

全体では、「地域をよくするため」(48.4%)が最も多かった。
 40歳代～70歳代以上では、「地域をよくするため」を最も多く選んでいる。
 その他では、「自治会や町内会の役員になったから」という意見があった。

問15-5 地域活動に関する情報は何かから得ましたか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。



	回答者数	市政だより	市政だより以外の市の広報紙	市民センターなどの広報紙やパンフレット	町内会などの回覧	街頭などのポスター・チラシ	新聞・雑誌	民間の情報専門誌	テレビ・ラジオ	インターネット(ホームページ、SNSなど)	職場内の機関紙・掲示板など	友人・知人から	その他	無回答	
全体	95人	38.9%	6.3%	23.2%	49.5%	4.2%	8.4%	0.0%	2.1%	10.5%	2.1%	22.1%	5.3%	0.0%	
性別	男性	45人	33.3%	4.4%	15.6%	51.1%	8.9%	13.3%	0.0%	0.0%	4.4%	13.3%	6.7%	0.0%	
	女性	50人	44.0%	8.0%	30.0%	48.0%	0.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%	30.0%	4.0%	0.0%	
年齢別	10歳代	2人	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	
	20歳代	7人	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	
	30歳代	12人	16.7%	0.0%	25.0%	58.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
	40歳代	12人	16.7%	8.3%	8.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	
	50歳代	12人	41.7%	0.0%	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	
	60歳代	19人	47.4%	0.0%	31.6%	68.4%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	10.5%	5.3%	0.0%
	70歳代	31人	58.1%	16.1%	22.6%	32.3%	0.0%	19.4%	0.0%	6.5%	6.5%	3.2%	35.5%	3.2%	0.0%
区別	門司区	13人	53.8%	0.0%	15.4%	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	23.1%	7.7%	0.0%	
	小倉北区	20人	20.0%	5.0%	45.0%	45.0%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	30.0%	0.0%	0.0%	
	小倉南区	16人	37.5%	0.0%	18.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	
	若松区	6人	50.0%	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	
	八幡東区	10人	30.0%	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
	八幡西区	24人	37.5%	8.3%	20.8%	50.0%	4.2%	12.5%	0.0%	4.2%	4.2%	0.0%	20.8%	12.5%	0.0%
	戸畑区	6人	83.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%

全体では、昨年度は「市政だより」(45.1%)が最も多かったが、今年度は「町内会などの回覧」(49.5%)が最も多かった。
また、「インターネット(ホームページ、SNSなど)」(10.5%)と答えた人は1割程度であった。

問16 どのようなことがあれば、地域活動に参加する人が増えると思いますか。
※地域活動の内容や北九州市の支援策等でも構いません。

57件の意見の記入がありました。主なものは次のとおりです（抜粋）。

- ・初めて参加する時はとても敷居が高いので「市政だより」など、誰でも手にとることが出来るような環境を作ることと、知り合い、知人、友だちなどからの口コミ
【門司区 70歳代 女性】
- ・防災活動、（大雨や津波等の自然災害の）避難訓練などをしてほしい
【門司区 70歳代 女性】、【門司区 70歳代 男性】
- ・子どもや若者、高齢者など幅広い世代が参加出来る祭りや花見等、住民同士の交流や親睦を深めることが可能な行事
・地域のニーズや特色に合わせて企画することが重要
地域のニーズや特色に合わせて企画し、情報提供や声掛け、参加の容易さを工夫した行事
【小倉北区 60歳代 男性】
- ・開催日を土、日にすれば参加者も増えると思う
【小倉北区 70歳代以上 男性】
- ・市政だよりで地域活動の詳細を周知する
【小倉北区 70歳代 女性】
- ・情報発信ツールとしての市政だよりの内容をもっとコンパクトに分かり易くする。
【小倉北区 70歳代 男性】
- ・地域の祭り、伝統的な祭り
【小倉北区 50歳代 女性】
- ・同年代の人が参加して子どものつながりが増える取り組み、地域の方と交流できるもの、自分の特技が生かせるもの
【小倉北区 40歳代 女性】
- ・スマートフォン向け位置情報ゲームの要素を取り入れたイベントなど
【小倉南区 50歳代 男性】
- ・好きな時に参加でき、好きな時に辞められるようにする。
・参加する事にメリットがあるようにする。（市内で使える何らかのポイントや優遇措置）
【小倉南区 30歳代 男性】
- ・昔ながらの雰囲気のお祭りやフリーマーケットの要素を取り入れたイベント
【小倉南区 40歳代 女性】

- ・畑仕事やゴミ拾い、バザーなど申込みが不要で、思い立ったら誰でも参加できると思う

【小倉南区 40 歳代 女性】

- ・地域活動＝昔からの地域密着、年配の方が多イメージが強いので、子育て世代や新しく引っ越してきた人にも参加しやすく活動内容が良いもの

- ・活動内容が分かりやすく、申し込みしやすいもの、または申し込み不要で参加できるもの

【若松区 30 歳代 女性】

- ・学習機会の提供と活動資源の発掘の仕方をどうするか。意欲を行動にどのように結びつけるか。それらを実現・実行するには、一元的に情報を取扱う先導的な部署を設けることが大切です。中・長期なスタンスで取組むことが重要と考えます。市政だよりには「生涯学習」のタイトルを付した分野を設けることを考えては。

【八幡東区 70 歳代 男性】

- ・開かれた祭り、個人を特定しないイベント、浅く広く好きなことや気になることにだけ参加できる申し込み不要のイベントなどで門戸を開き、顔を見ることから始めるのがいいと思う

【八幡東区 30 歳代 男性】

- ・若い世代へは SNS やネットで、高齢者へは紙媒体やポスターなどで告知し募集する

【八幡東区 40 歳代 女性】

- ・地域が明るく安心して暮らせる環境にすることの大切さを、あたりまえなのではなく、皆で協力して育てていこうとする気持ちを持ってもらうこと

- ・負担の少ないイベント等(キッチンカーの活用、短時間でのイベント(午前中)朝市など)

- ・近所同士のベタベタした関係ではなく、さっぱりあっさりの関係作りの大切さ

【八幡西区 70 歳代 女性】

- ・小さい子から大人までが参加できる運動会のような場

【八幡西区 30 歳代 男性】

- ・地域の夏祭り等の企画が増えること

【八幡西区 50 歳代 男性】

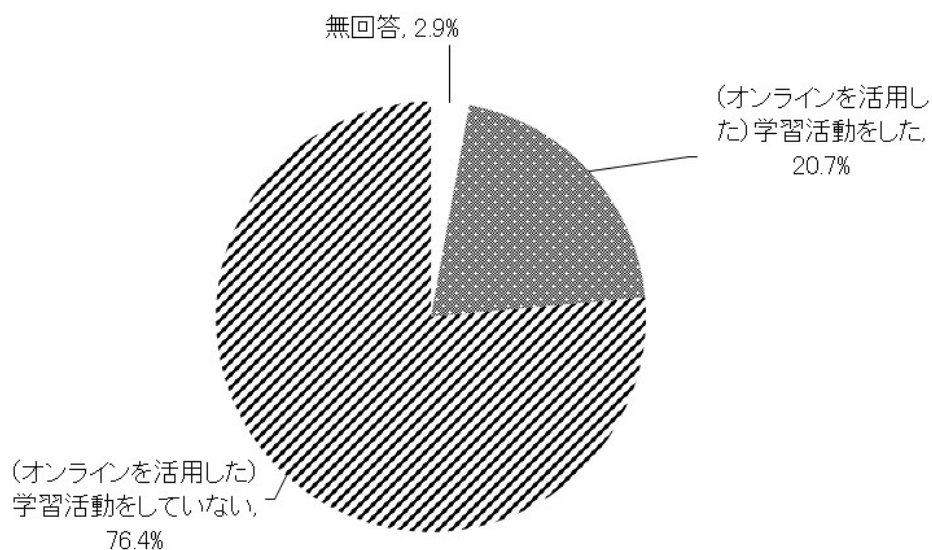
- ・自由意志で気楽に参加できる内容。ただし、他人に強制力や同調性をもとめるような行事には反対。

(例) 自治会活動を通じての清掃活動等 人が人を呼ぶと思いますので声かけは大事

【戸畑区 70 歳代 男性】

【オンラインを活用した学習活動について】

問17 今までにオンラインを活用した学習活動をしましたか。

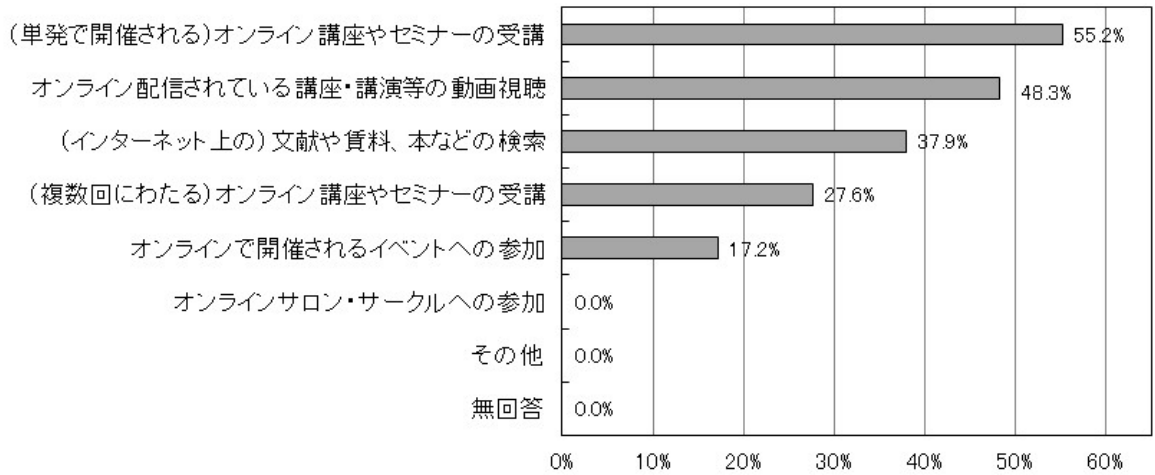


		回答者数	(オンラインを活用した)学習活動をした	(オンラインを活用した)学習活動をしていない	無回答
全体		140人	20.7%	76.4%	2.9%
性別	男性	64人	23.4%	71.9%	4.7%
	女性	76人	18.4%	80.3%	1.3%
年齢別	10歳代	2人	100.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16人	43.8%	50.0%	6.3%
	30歳代	20人	30.0%	70.0%	0.0%
	40歳代	22人	4.5%	90.9%	4.5%
	50歳代	23人	21.7%	78.3%	0.0%
	60歳代	20人	15.0%	85.0%	0.0%
	70歳以上	37人	13.5%	81.1%	5.4%
区別	門司区	16人	18.8%	81.3%	0.0%
	小倉北区	34人	23.5%	73.5%	2.9%
	小倉南区	23人	30.4%	69.6%	0.0%
	若松区	7人	14.3%	85.7%	0.0%
	八幡東区	11人	18.2%	81.8%	0.0%
	八幡西区	39人	12.8%	79.5%	7.7%
	戸畑区	10人	30.0%	70.0%	0.0%

全体では、「(オンラインを活用した)学習活動をしていない」(76.4%)が最も多かったが、10歳代は「(オンラインを活用した)学習活動をした」が100%であった。

【問17で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問18 どのような学習活動をしましたか。選択肢から主なものを3つまで選んでください。

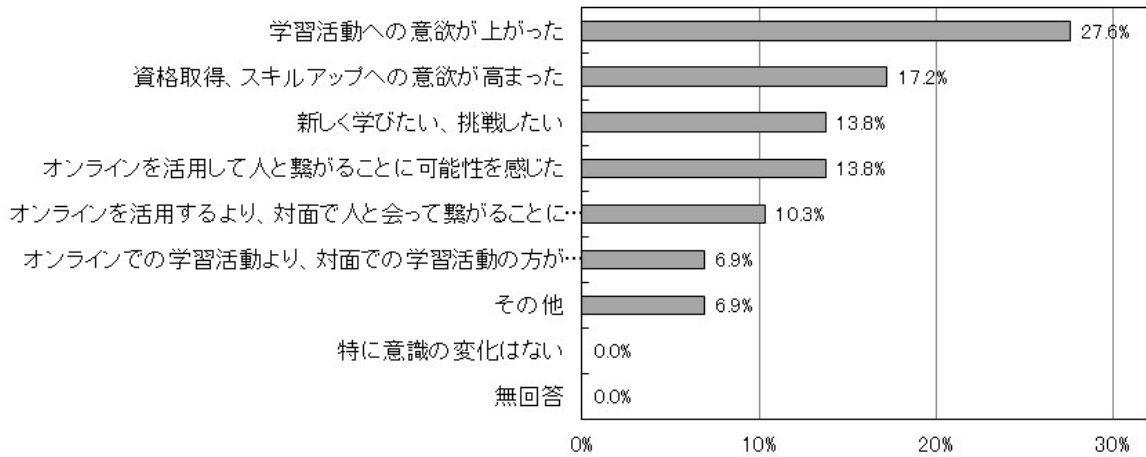


		回答者数	(複数回にわたる)オンライン講座やセミナーの受講	(単発で開催される)オンライン講座やセミナーの受講	オンラインで開催されるイベントへの参加	オンラインサロン・サークルへの参加	(インターネット上の)文献や資料、本などの検索	オンライン配信されている講座・講演等の動画視聴	その他	無回答
全体		29人	27.6%	55.2%	17.2%	0.0%	37.9%	48.3%	0.0%	0.0%
性別	男性	15人	26.7%	40.0%	26.7%	0.0%	60.0%	53.3%	0.0%	0.0%
	女性	14人	28.6%	71.4%	7.1%	0.0%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%
年齢別	10歳代	2人	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	7人	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
	30歳代	6人	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	1人	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	5人	20.0%	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	3人	33.3%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	5人	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	3人	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	8人	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	小倉南区	7人	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%
	若松区	1人	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	5人	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

全体では、「(単発で開催される)オンライン講座やセミナーの受講」(55.2%)が最も多く、次いで「オンライン配信されている講座・講演等の動画視聴」(48.3%)、「(インターネット上の)文献や資料、本などの検索」(37.9%)であった。

【問17で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問19 オンラインを活用した学習を行ったことによる、意識の変化や感想を選択肢から主なものを3つお答えください。

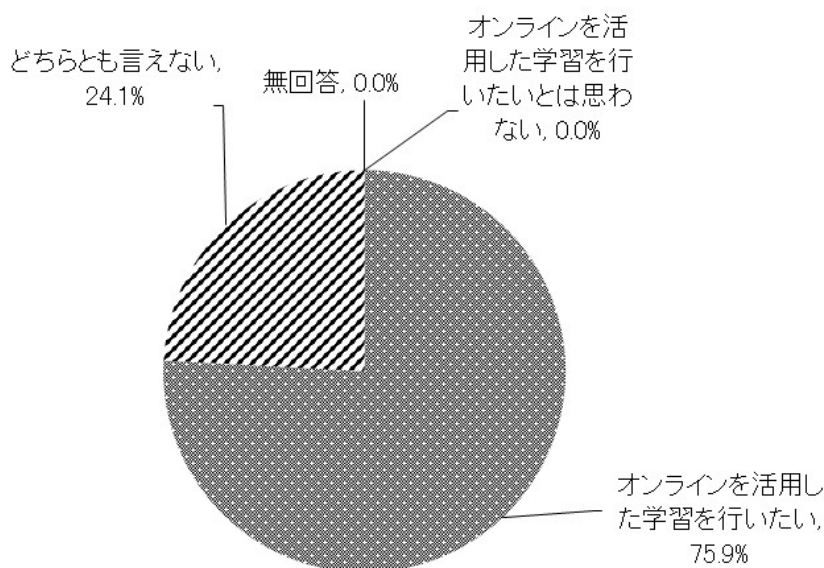


		回答者数	新しく学びたい、挑戦したい	学習活動への意欲が上がった	資格取得、スキルアップへの意欲が高まった	オンラインを活用して人と繋がることに可能性を感じた	オンラインを活用するより、対面で人と会って繋がることに可能性を感じた	オンラインでの学習活動より、対面での学習活動の方が良いと感じた	特に意識の変化はない	その他	無回答
全体		29人	13.8%	27.6%	17.2%	13.8%	10.3%	6.9%	0.0%	6.9%	0.0%
性別	男性	15人	20.0%	33.3%	13.3%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	女性	14人	7.1%	21.4%	21.4%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%
年齢別	10歳代	2人	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	7人	28.6%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	6人	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	5人	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	60歳代	3人	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	70歳代以上	5人	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	3人	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	小倉北区	8人	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%
	小倉南区	7人	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	57.1%	14.3%	0.0%
	若松区	1人	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	5人	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

全体では、「学習活動への意欲が上がった」(27.6%)が最も多かった。
また、20歳代～50歳代は「特に意識の変化はない」と答えたものが最も多かった。

【問17で「1 学習活動をした」と答えられた方にお尋ねします。】

問20 今後もオンラインを活用した学習を行いたいと思いますか。

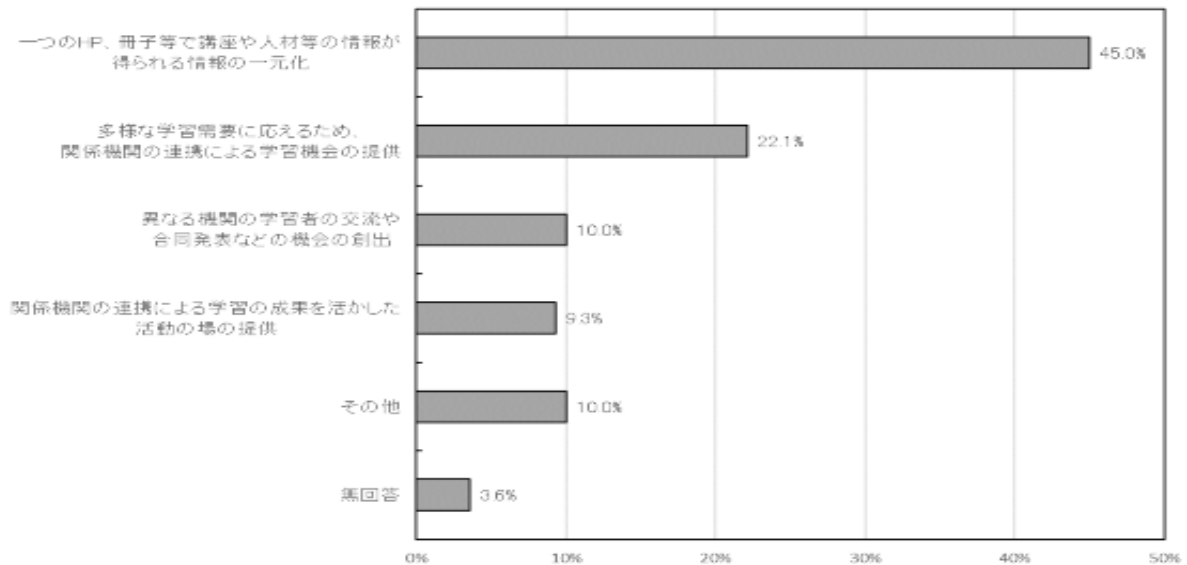


		回答者数	オンラインを活用した学習を行いたい	オンラインを活用した学習を行いたくない	どちらとも言えない	無回答
全体		29人	75.9%	0.0%	24.1%	0.0%
性別	男性	15人	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	女性	14人	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
年齢別	10歳代	2人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	7人	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
	30歳代	6人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	50歳代	5人	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	60歳代	3人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	5人	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%
区別	門司区	3人	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	小倉北区	8人	62.5%	0.0%	37.5%	0.0%
	小倉南区	7人	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%
	若松区	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	5人	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	戸畑区	3人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

全体では、「オンラインを活用した学習を行いたい」(75.9%)が最も多く、年齢別では、40歳代を除く全年齢で「オンラインを活用した学習を行いたい」と答えている。

【今後の生涯学習事業について】

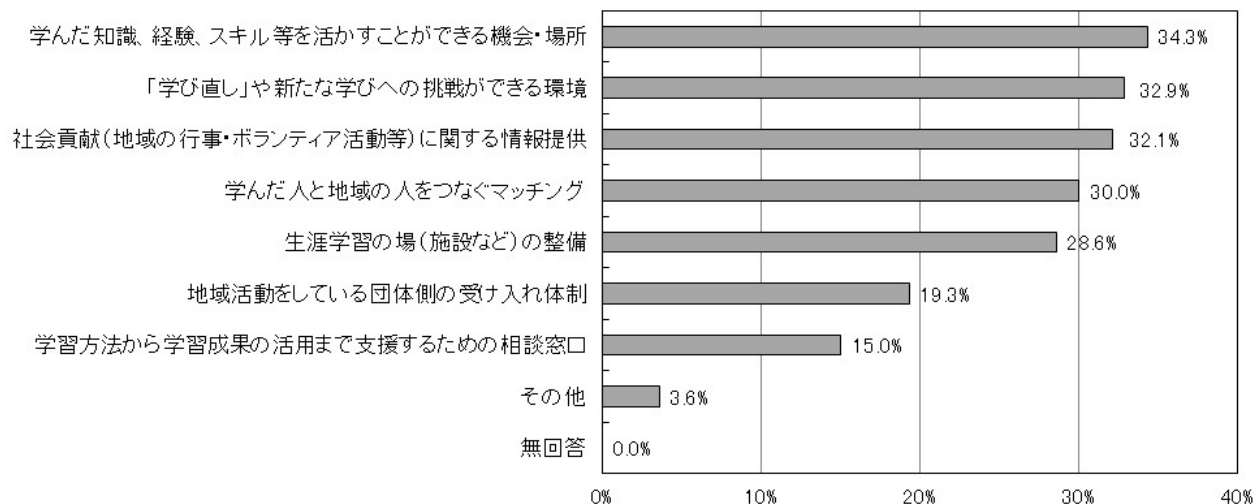
問21 現在、行政や大学、NPO、企業、カルチャーセンターなど多くの期間が様々な学習機会を提供しています。今後さらに、市民の学習機会を充実するには、これら多くの期間が連携を深めていくことが必要と考えています。そのためにはどのようなことが必要と考えますか。選択肢から主なものを3つ選んでください。



		回答者数	一つのHP、冊子等で講座や人材等の情報が得られる情報の一元化	異なる機関の学習者の交流や合同発表などの機会の創出	多様な学習需要に応えるため、関係機関の連携による学習機会の提供	関係機関の連携による学習の成果を活かした活動の場の提供	その他	無回答
全体		140人	45.0%	10.0%	22.1%	9.3%	10.0%	3.6%
性別	男性	64人	42.2%	12.5%	23.4%	7.8%	9.4%	4.7%
	女性	76人	47.4%	7.9%	21.1%	10.5%	10.5%	2.6%
年齢別	10歳代	2人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16人	25.0%	12.5%	37.5%	0.0%	18.8%	6.3%
	30歳代	20人	50.0%	5.0%	15.0%	15.0%	15.0%	0.0%
	40歳代	22人	50.0%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	4.5%
	50歳代	23人	43.5%	8.7%	26.1%	13.0%	8.7%	0.0%
	60歳代	20人	40.0%	10.0%	15.0%	25.0%	5.0%	5.0%
	70歳以上	37人	48.6%	8.1%	24.3%	5.4%	8.1%	5.4%
区別	門司区	16人	37.5%	6.3%	18.8%	12.5%	25.0%	0.0%
	小倉北区	34人	47.1%	8.8%	20.6%	11.8%	8.8%	2.9%
	小倉南区	23人	52.2%	8.7%	26.1%	8.7%	4.3%	0.0%
	若松区	7人	42.9%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%
	八幡東区	11人	45.5%	9.1%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%
	八幡西区	39人	41.0%	15.4%	17.9%	7.7%	10.3%	7.7%
	戸畑区	10人	50.0%	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%

全体では、「一つのHP、冊子等で講座や人材等の情報が得られる情報の一元化」(45.0%)が最も多く、次いで「多様な学習需要に応えるため、関係機関の連携による学習機会の提供」(22.1%)となった。年齢別では20歳代を除くすべての年代で「一つのHP、冊子等で講座や人材等の情報が得られる情報の一元化」が最も多かった。

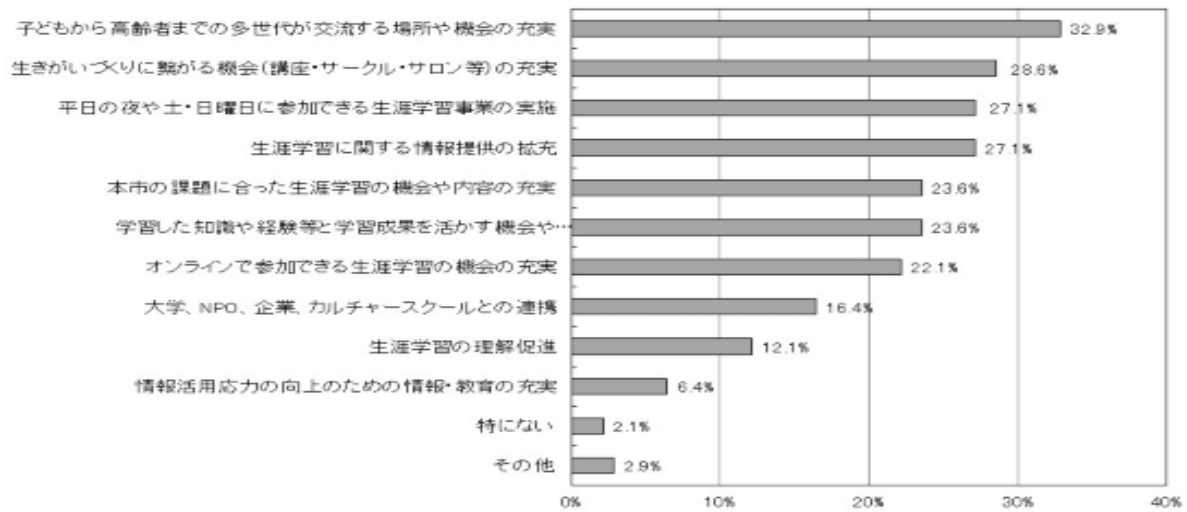
問2 2 急速な社会環境の変化を受けて、市民が抱える課題は多様化しています。こうした課題を解決するには、生涯学習で学んだ知識、経験、スキル等が、さまざまな地域活動やボランティア活動等に活かされることが重要です。そのためには何が必要と考えますか。選択肢から主なものを3つ選んでください。



		回答者数	学んだ知識、経験、スキル等を活かすことができる機会・場所	生涯学習の場(施設など)の整備	社会貢献(地域の行事・ボランティア活動等)に関する情報提供	「学び直し」や新たな学びへの挑戦ができる環境	学習方法から学習成果の活用まで支援するための相談窓口	学んだ人と地域の人をつなぐマッチング	地域活動をしている団体側の受け入れ体制	その他	無回答
全体		140人	34.3%	28.6%	32.1%	32.9%	15.0%	30.0%	19.3%	3.6%	0.0%
性別	男性	64人	32.8%	28.1%	29.7%	29.7%	15.6%	26.6%	14.1%	6.3%	0.0%
	女性	76人	35.5%	28.9%	34.2%	35.5%	14.5%	32.9%	23.7%	1.3%	0.0%
年齢別	10歳代	2人	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16人	43.8%	12.5%	31.3%	31.3%	6.3%	31.3%	12.5%	6.3%	0.0%
	30歳代	20人	45.0%	20.0%	10.0%	20.0%	20.0%	40.0%	25.0%	5.0%	0.0%
	40歳代	22人	22.7%	27.3%	18.2%	36.4%	22.7%	50.0%	13.6%	0.0%	0.0%
	50歳代	23人	39.1%	17.4%	17.4%	34.8%	21.7%	21.7%	17.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	20人	25.0%	30.0%	65.0%	40.0%	10.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	37人	35.1%	45.9%	43.2%	29.7%	10.8%	24.3%	27.0%	8.1%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	43.8%	56.3%	18.8%	18.8%	18.8%	31.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	34人	35.3%	17.6%	32.4%	32.4%	11.8%	29.4%	23.5%	2.9%	0.0%
	小倉南区	23人	43.5%	30.4%	17.4%	17.4%	4.3%	21.7%	17.4%	4.3%	0.0%
	若松区	7人	42.9%	14.3%	28.6%	85.7%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	18.2%	27.3%	45.5%	45.5%	18.2%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39人	35.9%	35.9%	28.2%	33.3%	20.5%	46.2%	17.9%	2.6%	0.0%
	戸畑区	10人	50.0%	20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%

全体では、昨年度と同様に「学んだ知識、経験、スキル等を活かすことができる機会・場所」(34.3%)が最も多かった。次いで「「学び直し」や新たな学びへの挑戦ができる環境」(32.9%)が多かった。

問23 北九州市では生涯学習の分野で、今後どのようなことに重点的に取り組むべきと考えますか。選択肢から主なものを3つ選んでください。



	回答者数	本市の課題に合った生涯学習の機会や内容の充実	子どもから高齢者までの多世代が交流する場所や機会の充実	生きがいに繋がる機会(講座・サークル・サロン等)の充実	オンラインで参加できる生涯学習の機会の充実	情報活用応力の向上のための情報・教育の充実	生涯学習に関する情報提供の拡充	生涯学習の理解促進	大学、NPO、企業、カルチャースクールとの連携	学習した知識や経験等と学習成果を活かす機会や場所とのマッチング	平日の夜や土・日曜日に参加できる生涯学習事業の実施	特になし	その他	
全体	140人	23.6%	32.9%	28.6%	22.1%	6.4%	27.1%	12.1%	16.4%	23.6%	27.1%	2.1%	2.9%	
性別	男性	64人	26.6%	29.7%	15.6%	23.4%	10.9%	28.1%	10.9%	14.1%	26.6%	28.1%	4.7%	1.6%
	女性	76人	21.1%	35.5%	39.5%	21.1%	2.6%	26.3%	13.2%	18.4%	21.1%	26.3%	0.0%	3.9%
年齢別	10歳代	2人	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	16人	12.5%	31.3%	12.5%	31.3%	0.0%	25.0%	0.0%	37.5%	12.5%	31.3%	6.3%	0.0%
	30歳代	20人	15.0%	35.0%	25.0%	40.0%	0.0%	10.0%	5.0%	20.0%	40.0%	35.0%	5.0%	10.0%
	40歳代	22人	13.6%	40.9%	22.7%	13.6%	9.1%	18.2%	22.7%	22.7%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%
	50歳代	23人	13.0%	39.1%	17.4%	21.7%	17.4%	26.1%	13.0%	13.0%	21.7%	30.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	20人	30.0%	25.0%	40.0%	30.0%	10.0%	35.0%	10.0%	15.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	37人	37.8%	29.7%	43.2%	5.4%	2.7%	40.5%	10.8%	5.4%	27.0%	13.5%	2.7%	5.4%
区別	門司区	16人	25.0%	37.5%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	6.3%	31.3%	31.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	34人	26.5%	29.4%	29.4%	11.8%	11.8%	17.6%	5.9%	23.5%	20.6%	38.2%	2.9%	0.0%
	小倉南区	23人	30.4%	26.1%	8.7%	17.4%	8.7%	34.8%	4.3%	13.0%	17.4%	34.8%	8.7%	4.3%
	若松区	7人	42.9%	14.3%	28.6%	42.9%	0.0%	57.1%	57.1%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%
	八幡東区	11人	27.3%	27.3%	27.3%	36.4%	0.0%	36.4%	18.2%	27.3%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39人	17.9%	43.6%	30.8%	20.5%	7.7%	28.2%	15.4%	15.4%	23.1%	17.9%	0.0%	2.6%
	戸畑区	10人	0.0%	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%

全体では、「子どもから高齢者までの多世代が交流する場所や機会の充実」(32.9%)が最も多く、ついで「生きがいに繋がる機会(講座・サークル・サロン等)の充実」(28.6%)、「平日の夜や土・日曜日に参加できる生涯学習事業の実施」(27.1%)となった。

問24 北九州市では、さまざまな地域活動の拠点として、概ね小学校区に1館の市民センターを設置しています。

生涯学習活動は、この市民センターを中心に活発に実施されていますが、さらに学習活動や地域活動を充実させるためには市民センターがどのような活動を行ったり、支援があればいいと思いますか。

73件の記入がありました。主な内容は次のとおりです。(抜粋)

- ・ 検索した時にどんなことをしているのか調べることや、申し込みすることがインターネットやSNSで現状できないと感じている。必要な情報をSNSやホームページで発信してほしい。
【門司区 30歳代 女性】
- ・ 小さな枠で行うと流動的になりやすいので、区単位など大きな場で市政などの情報を要約して分かりやすく説明する。
【門司区 60歳代 女性】
- ・ 北九州市生涯学習情報提供システム「まなびネットひまわり」をSNSやメディア、様々な行事を通じて、広く周知する。
・ 市民センターはオンラインやデジタル技術を活用することにより、活動や支援の範囲や対象を拡大することが可能なので、ネットで講座、講演会、交流会等を開催し、また、その内容をいつでも閲覧出来る環境を作る。
【小倉北区 60歳代 男性】
- ・ 市民センターの利用にあたっては厳しい決まりが多く、それが学習の門戸を狭めているのではないかと。
【小倉北区 20歳代 女性】
- ・ 子どもが小さい頃はよく利用していたが、だんだんと足が遠のいていった。お年寄りとは別として、大きな子どもや大人が利用し難い雰囲気がある。
【小倉北区 50歳代 男性】
- ・ 市民センターは高齢者が集まるイメージがあるので、若者を対象にしたイベントや講座があると良い。
【小倉北区 20歳代 女性】
- ・ 実施時間は平日午前中で、仕事、学校のある時間なので行くことができない。親が安心してゆっくり学ぶ為には小学生も預かったらよいのでは。
【小倉北区 40歳代 女性】
- ・ 様々な企業やNPO、学校などと市民センターとでもっと繋がりを強めて、今までにない企画やイベントを行って欲しい。
【小倉北区 30歳代 男性】

- ・それぞれの市民センターに特徴をもたせて、地域に発信力、魅力のある市民センター長がいてくれることが大事と思う。

【小倉南区 70歳代 女性】

- ・小学校の頃、学校行事の一環で地域の高齢者と市民センターで交流するというのがあった。そういう交流の場を増やす、社交性を高める教育を行う事の方が生涯学習を推奨するより重要なのではないかと思う。

【小倉南区 30歳代 男性】

- ・北九州の行事に参加できる機会、一人暮らしのお年寄りが気軽に来ることができるサロン、共働き家庭の子どもたちが安心して来ることができる場所づくり

【小倉南区 20歳代 女性】

- ・市民センターの活動を発信するしくみができてない。

【小倉南区 70歳代 女性】

- ・単発で参加できるセミナーなど開催すると学びの楽しみ方が増えて良いと思う。生活に直結する洗濯やDIY、料理、掃除など、子どもから老人まで参加でき、誰でも学べる内容。

【小倉南区 40歳代 女性】

- ・平日仕事をしているサラリーマンでも参加が可能な、土日や夜間の講座を、SNSを活用して気軽に参加できる機会を増やしてほしい。

【小倉南区 50歳代 男性】

- ・足を運ぶ機会がないので、20年近く行った記憶がない。現在どんな事が出来るのかも知らない。まずは情報提供が先だと思う。

【若松区 60歳代 女性】

- ・市民センターは日中、平日の活動が多く参加しづらい。高齢者や、乳幼児を持つ世帯が利用しているイメージが強いので情報発信の仕方を考えるべき。魅力的に思えない。
- ・働く世代 特に男性、中高生が利用する機会がないと感じる。
- ・生涯学習＝地域活動というのが違和感を感じる。学びを必ず地域に生かさないといけないのかという気持ちになってしまう。

【若松区 30歳代 女性】

- ・市民センターを中心に活発に実施されている様なら、市がこれ以上どうにかするというより私たち市民の意識の問題ではないだろうか。学びたい、活用したいという人はすでにやってるだろうから、特に公が何かする必要はないと思う。

【若松区 70歳代 女性】

- ・誰でも受け入れてもらえる雰囲気が良いと思う。
- ・自由に交流できる部屋があればいいと思う。昔でいう井戸端会議的な、そこに行けば年齢に関係なくつながれる場があれば。

【八幡東区 70歳代 男性】

- ・どの世代でも楽しめる、異世代交流型の学びの場の提供や実施。

【八幡東区 40歳代 女性】

- ・子育て世代などは使い方が分からず使用機会が少ない印象。また、自治会に入っていない家庭には情報が流れにくいので、SNSなどで地域情報を発信する方法を模索してはどうか。

【八幡東区 30代 男性】

- ・新しい人が臆することなく活動できるような、さりげない支援の必要性。市民センターの職員の間力にかかっていると思う。

【八幡西区 70歳代 女性】

- ・夏休みなどに市民センターを活用して、学習活動を行う環境を充実させる。
小学生を中心に、社会生活に必要な知識（年金、介護、税金など）を学習する。

【八幡西区 50歳代 男性】

- ・格安な講座、資格に直結する講座の開催。

【八幡西区 50歳代 男性】

- ・子育てしている人が利用できるように託児を取り入れて欲しい。平日日中の開催を増やしてほしい。

【八幡西区 30歳代 女性】

- ・市長のSNS（主にTwitter）は見ごたえがありいつも見ている。発信力が素晴らしいと思うので生涯学習に関する魅力的な事業や取り組みがあればSNSで発信していただきたい。

【八幡西区 20歳代 男性】

- ・市民センターと自宅等でのオンライン学習の目的・対象を明確化する。市民センターでの学習はどちらかといえば交流や通常のレベルの学習の要素が強い。
- ・市単位でのオンライン学習開催では地域企業の特別講義も面白い。

【八幡西区 60歳代 男性】

- ・若者向けであれば北九州市アプリが必要かと思う（又はSNS）。まずは情報発信が重要だと思う。
- ・若者は忙しいので地域交流する時間がない。しかし子供達の交流となれば時間を作る傾向にある。子供の教育に関するイベントが増えれば参加者は増えると思う。

【八幡西区 40歳代 男性】

- ・退職した人を対象に、今後の人生の目標となるような学習活動を行なってもらいたい。

【八幡西区 50歳代 男性】

- ・定期的な交流会。

【八幡西区 20歳代 男性】

- ・もっとネットを活用して市民が興味を持てるようなPRをする必要があると思う。

【八幡西区 30歳代 男性】

・平日仕事をしていると行く機会もなく、何をしているのか分からない。もっと活発に様々な活動を企画し、情報を提供してもらいたい。仕事をしている私達も使える仕組み作りが必要だと思う。

【八幡西区 30歳代 男性】

・お花の寄植えを先生から教えて頂き、習った事を地域の花壇で実践して、完成出来るかを皆で試してみるのも良いかなと思った。

【戸畑区 40歳代 女性】

・市民センターでの講座等がまんねり化している。特別な講座が望ましいが。

【戸畑区 60歳代 女性】

・新参加者を受け付けない雰囲気がある。

【戸畑区 50歳代 男性】

・もっと若い人の意見を反映させてほしい。

【戸畑区 70歳代 男性】

・特に小中学校生に対し、高齢者の経験を伝授する機会の充実。

【戸畑区 60歳代 男性】

・

IV 全体考察

1 生涯学習全般について

(1) 生涯学習活動について

「生涯学習」の認知度については、令和4年度から大きな変化はなかった。ライフステージに応じた学習機会の充実は、子育て期、高齢期では充実度を感じている割合が半数を超えているものの、青少年期・成人期では充実度を感じている割合は半数を満たしておらず、ライフステージにより差が生じている。

過去1年間に「学習活動をした」割合は47.1%で、令和4年度(32.6%)に比べ増加しているものの、半数には達していない。一方で、学習活動をしている人の学習活動に対する満足度は、「おおいに満足」と「満足」の合計が89.4%であり、学習活動に満足を感じている割合が非常に高い。学習活動を始めるきっかけづくりが重要であると考えられる。

学習活動に関する情報の入手元では、「インターネット」(42.4%)、「市政だより」(34.8%)の順に高いものの、年代により割合に差があることから、発信する情報の内容に応じて発信方法を選択していく必要があると考えられる。

(2) 学習に関する情報について

生涯学習に関する情報を「十分得ている」と「ある程度得ている」の合計(32.1%)が令和4年度(38.4%)に引き続き半数に達していない。市からの情報提供について望むことでは、「市政だよりに、定期的に情報を提供する」、「SNSにより随時情報を提供する」が多いことから、複数の媒体による情報発信に取り組む必要があると考えられる。

(3) 学習成果の活用について

学習の成果について、「すでに活かしている」「ぜひ活かしたい」「機会があれば活かしたい」という回答の合計が81.8%であり、多くの人が学習成果を活かして社会に貢献することに肯定的であると考えられる。

学習活動を活かすにあたって困っている点として、「活かすことが出来るまでの段階に達していない」「身近で活かせる活動を見つけられない、活動場所がない」という回答が多い。このため、学習活動を活かせる機会や場所に関する情報提供が必要と考えられる。

(4) 学習活動をしていない理由

「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」(55.6%)が最も多く、時間的な制約が大きいと考えられる。次に多かったのは「学習に関心はあるが、自分が学びたいことがまだ決まっていない」(40.3%)であった。

2 地域活動について

地域に対する愛着を持つ割合は7割を超えている。また、地域のために役立ちたいかという質問に対して、「そう思う」(21.4%)と「どちらかといえばそう思う」(49.3%)という肯定的な意見は7割を超えている。一方で、地域の人と積極的な交流に対する前向きに意見は4割程度にとどまっている。

地域活動では、「自治会、町内会に関する活動」(45.0%)が最も多く、全体では7割の方が何らかの地域の活動に参加している。年齢別では20歳代から50歳代は「地域の活動に参加したことがない」と答えた割合が最も多く、年代により状況が大きく異なっている。

地域のために役立ちたいという気持ちがありながらも、具体的な活動に繋げることができる年代は限定的と考えられる。

3 オンラインを活用した学習活動について

オンラインを活用した学習活動では、「学習活動をした」のは20.7%であり、全体としては活用が進んでいないものの、10歳代では100.0%、20歳代では43.8%と高くなっており、年代により差が大きくなっている。「学習活動をした」と回答した中では、「今後もオンラインを活用した学習を行いたい」(75.9%)の回答が最も多く、今後の学習活動の1つの形態として活用が進むことが考えられる。

4 今後の生涯学習事業について

今後さらに市民の学習機会を充実するために必要と思われる機能として、「一つのHP、冊子等で講座や人材等の情報が得られる情報の一元化」(45.0%)が最も多く、次いで「多様な学習需要に応えるため、関係機関の連携による学習機会の提供」(22.1%)となった。

北九州市が生涯学習の分野で今後どのようなことに重点的に取り組むべきかについては、「子どもから高齢者までの多世代が交流する場所や機会の充実」(32.9%)が最も多く、人と人との繋がりがづくりの面での期待が高いと考えられる。

【市政モニターに関すること】

広報室広聴課 (TEL : 582-2527)

【アンケートに関すること】

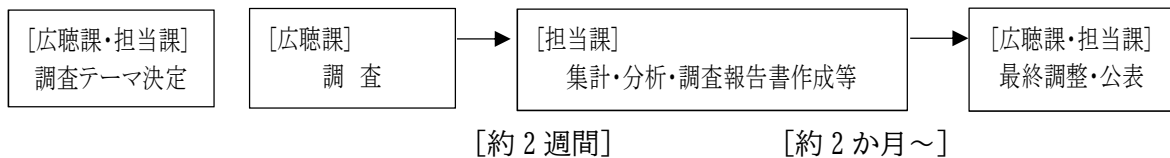
市民文化スポーツ局地域・人づくり部生涯学習課 (TEL : 582-2385)

市政モニター制度について

1. 市政モニター制度の概要

市の様々な施策を進めるうえで、満足度や実感などの市民の生の声を参考とするため、毎年、公募による18歳以上の市民150人に、市政モニターとして様々な分野のアンケートに協力していただいています（依頼期間 令和5年5月から令和6年3月）。

2. 市政モニター調査の作業工程について



[約2週間]

3. 令和5年度 市政モニターアンケート調査 実施予定及び公表予定

回	実施時期	件名	担当課	回収率	公表予定
1	5月12日～5月26日	認知症支援・介護予防に関する意識調査	保健福祉局 認知症支援・介護予防センター	95.3%	8月
2	6月2日～6月16日	北九州市の観光振興について	産業経済局 観光課	92.7%	9月
3	6月30日～7月14日	生涯学習に関する意識調査	市民文化スポーツ局 生涯学習課	93.3%	10月
4	7月28日～8月11日	子ども食堂等の認知度調査	子ども家庭局 子育て支援課	—	10月
5	8月18日～9月1日	モラル・マナーアップについて	市民文化スポーツ局 安全・安心推進課	—	11月
6	9月15日～9月29日	暴力追放運動について	市民文化スポーツ局 安全・安心推進課	—	12月
7	11月8日～11月22日	北九州市の生物多様性について	環境局 環境監視課	—	2月
8	12月6日～12月20日	消防団について	消防局 消防団課	—	3月